

## Ⅱ 入学者選抜試験 学生募集要項

(入学時期：平成29年10月 又は 平成30年4月)

### 1 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は平成30年3月（平成29年10月入学の志願者は平成29年9月）までに該当する見込みの者

- (1) 修士の学位若しくは専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの

注①岡山大学大学院博士前期課程又は修士課程を平成29年9月又は平成30年3月に修了見込の方は、「Ⅲ 進学者選考要項」（7ページ記載）により出願してください。

注②出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」とは、次のいずれかに該当する者で、大学等を卒業又は修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事し、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有するものとします。（出願資格審査申請が必要です。2「出願資格審査」をご覧ください。）

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

注③出願資格(8)に定める「大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」とは、出願資格の審査として本研究科で書類審査の後に学力検査（筆記試験、口頭試問）及び面接を行い合格した者としてします。（出願資格審査申請が必要です。2「出願資格審査」をご覧ください。）ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。なお、学力検査等の実施日程、実施方法等については個別に連絡します。

### 2 出願資格審査

前記1の「出願資格」(7)又は(8)における入学志願者は、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、次の書類を以下の期間に、岡山大学自然系研究科等学務課大学院担当へ提出してください。

#### 出願資格審査書類受付期間

平成29年10月入学者選抜試験	平成29年6月21日（水） ～ 平成29年6月22日（木）
平成30年 4月入学者選抜試験（第1回募集）	
平成30年 4月入学者選抜試験（第2回募集）	平成30年1月4日（木） ～ 平成30年1月5日（金）

## 出願資格審査提出書類

(1) 出願資格認定申請・調書	本研究科所定の様式を使用してください。
(2) 業績調書	本研究科所定の様式を使用してください。（専攻分野に関連する研究業績等について、客観的知見等を簡明に記載してください。）なお、学術論文等は、別刷り又はその写しを添付し、研究発表の場合は、その要旨又は概要を添付してください。
(3) 研究従事内容証明書	本研究科所定の様式を使用してください。 (所属機関等が作成したもの)
(4) 成績証明書(最終学期)	最終出身学校長が作成したものを提出してください。
(5) 卒業証明書(最終学期)	最終出身学校長が作成したものを提出してください。
(6) 資格免許証等	専攻分野に関連する各種免許証等参考になるとと思われる書類の写しを提出してください。 (A4版にコピーして簡単な説明を付してください。)

(1)～(3)の様式は、出願書類の終わりに添付してあります。

出願資格審査の詳細については、1「出願資格」の注②及び注③を参照してください。

### 3 障がい等のある方の出願について

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間を考慮し、少しでも早く相談してください。

相談締切期限	平成29年10月入学者選抜試験	平成29年6月22日(木)
	平成30年4月入学者選抜試験 (第1回募集)	
	平成30年4月入学者選抜試験 (第2回募集)	平成30年1月5日(金)
相談方法	「出願に伴う事前相談書」を請求して医師の診断書、障害者手帳の写し(交付されている方のみ)を添えて相談してください。	
請求先 相談先	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学自然系研究科等学務課 大学院担当 電話 (086) 251-8576	

### 4 出願手続

#### (1) 出願方法

入学志願者は、(5)の「出願に必要な書類等」を、(2)の「出願期間」の受付時間(8時30分から17時15分まで)内に提出してください。

(2) 出願期間

平成29年10月入学者選抜試験	平成29年8月3日(木) ～ 平成29年8月4日(金)
平成30年4月入学者選抜試験(第1回募集)	平成29年8月4日(金)
平成30年4月入学者選抜試験(第2回募集)	平成30年2月1日(木) ～ 平成30年2月2日(金)

郵送する場合は、必ず「書留・郵便速達」とし、封筒の表に「岡山大学大学院環境生命科学研究科博士後期課程入学願書在中」と朱書して、上記の**出願期間**内に必着するように郵送してください。

入学志願者は、出願前のなるべく早い時期に指導予定教員と連絡をとり、研究内容等について必ず相談してください。

(3) 提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1  
岡山大学自然系研究科等学務課 大学院担当  
電話 (086) 251-8576

(4) 出願上の注意

- ① 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ② 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ③ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- ⑤ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、入学願書の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。

(5) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等	摘 要
① 入学願書 履 歴 書 受 験 票	本研究科所定の用紙に入学志願者本人が必要事項を記入してください。
② 写 真	縦4.0cm×横3.0cm, 上半身, 無帽, 正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を「入学願書」「受験票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に、写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料	30,000円(振込手数料が別に必要です) 入学検定料は、添付の「入学検定料振込用紙」により、金融機関(ゆうちょ銀行又は郵便局を含む)窓口(ATMは利用できません)からの振込によって納入し、必ず、「入学検定料振込証明書」を所定欄(受験票下欄)にのりで貼り付けてください。  入学検定料の返還について 次の場合を除き、いかなる理由があっても振込済の入学検定料は返還しません。

	<p>ア 入学検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合</p> <p>イ 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>ウ 国費外国人留学生の入学志願者は原則として入学検定料の納入は不要ですが、平成30年3月31日（平成29年10月入学志願者は、平成29年9月30日）限りで奨学金支給期間が終了する場合は、入学検定料の納入が必要です。</p> <p>なお、奨学金支給期間の延長が認められた場合には、入学検定料を返還します。</p>
④ 学部の成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成したものを提出してください。
⑤ 大学院の成績証明書	出身大学院の学長又は研究科長が作成したものを提出してください。
⑥ 修了証明書又は修了見込証明書	博士前期課程（修士課程）又は専門職大学院のものを提出してください。
⑦ 学位論文等	<p>次のいずれかを提出してください。</p> <p>ア 修士論文を持つ修士学位取得者は、「修士論文の写し」及び「学位論文要旨（本研究科所定の用紙で2,000字程度）」各1部</p> <p>イ 修士課程修了見込みの者、修士論文を持たない修士学位取得者及び<b>1の「出願資格」(6), (7)又は(8)</b>により出願する者は、「研究経過報告書（本研究科所定の用紙で2,000字程度）」</p> <p>なお、研究発表等の資料があれば添付してください。</p>
⑧ 研究計画書	本研究科所定の用紙を使用してください。
⑨ 履歴書及び研究従事内容証明書	<b>1の「出願資格」(2)又は(3)</b> に該当する者については、学校教育課程年数及び研究歴を確認しますので、本研究科所定の用紙に必要事項を記載して提出してください。
⑩ 博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認・報告書	<b>1の「出願資格」(6)</b> により出願する者は、当該審査を行った大学（大学院）の長が作成した「博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認・報告書」（様式例参照）及び、その添付資料を提出してください。
⑪ 受験票送付用封筒	所定の封筒に、次の⑫連絡受信先シール(受験票送付用)及び362円分の切手を貼り付けてください。
⑫ 連絡受信先シール	必要事項を記入してください。

出願資格審査で、出願資格が有と認定された入学志願者は、④～⑥の証明書の提出は不要です。

#### (6) 個人情報の利用目的

提出された出願書類等及びこれらに記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。

ただし、入学者については入学願書に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学料免除の申請、入学料徴収猶予の申請、授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等への申請があった場合は、申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

## 5 受験票の交付

受験票は、下記頃に本人あて発送します。なお、試験日の4日前までに到着しない場合には、担当係（P. 6）に連絡してください。

平成29年10月入学者選抜試験	平成29年8月8日（火）頃
平成30年 4月入学者選抜試験（第1回募集）	
平成30年 4月入学者選抜試験（第2回募集）	平成30年2月5日（月）頃

## 6 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、口頭試問、書類審査の結果を総合して行います。

口頭試問は、修士学位論文等及び研究計画書を中心に行います。

なお、必要に応じて口頭試問のなかで、英語（外国人に対しては日本語）の能力に関する試問を行います。

### (1) 平成29年10月入学者選抜試験及び平成30年4月入学者選抜試験（第1回募集）

期 日	試験区分	時 間	試問場所
平成29年8月28日（月）	口頭試問	午前9時30分～	指導予定教員から後日連絡します

- (注) 1. 前記の口頭試問の日時は、入学志願者に連絡の上、変更することがあります。  
2. 口頭試問の日時及び試問場所について8月23日（水）までに連絡のない場合は、担当係（P. 6）へ問い合わせてください。

### (2) 平成30年4月入学者選抜試験（第2回募集）

期 日	試験区分	時 間	試問場所
平成30年2月13日（火）	口頭試問	午前9時30分～	指導予定教員から後日連絡します

- (注) 1. 前記の口頭試問の日時は、入学志願者に連絡の上、変更することがあります。  
2. 口頭試問の日時及び試問場所について2月8日（木）までに連絡のない場合は、担当係（P. 6）へ問い合わせてください。

## 7 合格者発表

合格者の発表は、次のとおり掲示により行います。

入 学 者 選 抜 試 験	日 時	掲 示 場 所
平成29年10月入学者選抜試験	平成29年9月8日（金） 午前10時	岡山大学自然系研究科等 学務課大学院担当 (工学部1号館1階) 事務室前掲示板
平成30年 4月入学者選抜試験 (第1回募集)		
平成30年 4月入学者選抜試験 (第2回募集)	平成30年3月2日（金） 午前10時	

- ① 掲示板に合格者の受験番号を公表し、同日付けで合格者には合格通知書等を本人あてに送付します。
- ② 掲示による合格者発表後、ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。  
(<http://www.gels.okayama-u.ac.jp/admission/index.html>)
- ③ 電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

## 8 入学手続

### (1) 入学手続方法

合格者は、入学手続を完了することにより、入学が許可されることとなります。  
詳細は、後日、合格者に別途通知します。

### (2) 入学手続期間

入学手続期間については、次のとおり予定していますが、詳細は、後日、合格者に通知します。

平成29年10月入学者：平成29年9月19日（火）～平成29年9月20日（水）

平成30年4月入学者：平成30年3月15日（木）～平成30年3月16日（金）

## 9 その他

### (1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円〔予定額〕

授業料(半期分) 267,900円 (年額) 535,800円〔予定額〕

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

その他の費用として、学生教育研究災害傷害保険料等が必要となります。

### (2) 昼夜開講制

環境生命科学研究科では、社会人の受講に便宜を図るため、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例（昼夜開講制）を適用し、昼間だけでなく夜間等（土曜日、夏季・冬季休暇など）においても授業及び研究指導を行っています。

### (3) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

### (4) 出願に際して不明の点があれば、担当係へ問い合わせてください。

担当係 岡山大学自然系研究科等学務課 大学院担当  
〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1  
電話(086)251-8576 FAX(086)251-8580  
環境生命科学研究科URL <http://gels.okayama-u.ac.jp/>  
問い合わせ先E-mail [agf8576@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:agf8576@adm.okayama-u.ac.jp)

## IV 専攻別人材養成の目的

### 環境生命科学研究科（博士後期課程）各専攻における人材養成の目的

#### 【環境科学専攻】

「持続可能社会構築」を共通する学問理念として、環境と調和した都市・地域空間の創出と管理、生物多様性や生態系保全、食糧問題、医療の疫学・数理科学的な側面、循環型社会及び低炭素社会の構築、環境低負荷型材料やプロセスの創成等に関わる課題の解明を進めている。このような環境科学に関する幅広い分野の教育と研究を通じて、持続可能社会の構築を自立して遂行しうる能力とそれをささえる豊かな専門的知識を有し、さらに、リーダーシップを発揮し、国際的にも活躍できる研究者や高度専門職業人を養成する。

#### 【農生命科学専攻】

生態学、生理学、細胞生物学、遺伝子科学、生化学、有機化学、分析化学などの手法によって生命現象を解明する基礎分野から、動植物や微生物を利用した生産技術や環境保全技術の開発、機能性食品素材・医薬品の開発及び生物の多様性の維持などの応用分野に関する教育・研究を行う。このような教育・研究活動を通じて、直面する課題の解明を自立して遂行する能力とそれをささえる豊かな専門知識を有し、リーダーシップを発揮して、国際的にも活躍できる高度な研究能力と豊かな創造性を備えた人材を養成する。

## V 環境生命科学研究科専攻案内

専攻の内容については、環境生命科学研究科 HP の下記 URL を参考にしてください。

研究科紹介： <http://www.gels.okayama-u.ac.jp/profile/index.html>

研究科概要： [http://www.gels.okayama-u.ac.jp/intro/journal/gels\\_gaiyou.html](http://www.gels.okayama-u.ac.jp/intro/journal/gels_gaiyou.html)